

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	医用機器学概論Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	田中 智之	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
2年生以降勉強する専門科目を勉強する前の概論として、医療機器の基礎を簡単な言葉を使いながら学んでいく。毎回、確認のための小テストを行い理解を深め記憶の定着を図る。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:50%、2. プレゼンテーション:10% 3. 確認テスト(講義終了時に配布):10% 4. 授業態度:10%(確認テスト提出回数から評価) 5. 出席点:20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
臨床工学技士標準テキスト 金原出版 配布資料(当日使用分を配布します)						
《授業外における学習方法》						
その単元の医療機器について復習しておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
まずはそれぞれの医療機器がどのような目的で使われているのかを理解するようにしてください。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	医療現場で使われている医療機器の大きな分類を説明できるようになる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション「医療機器の種類とその分類」			
第2回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	生命維持に必要な呼吸器と循環器の仕組みについて説明できるようになる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
		各コマにおける授業予定	呼吸器と循環器			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心臓の電気活動とその記録方法について説明できるようになる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
		各コマにおける授業予定	心電図と心電計			
第4回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	血圧とその測定方法について説明することができる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
		各コマにおける授業予定	血圧計			
第5回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	酸素飽和度とその測定方法について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
		各コマにおける授業予定	パルスオキシメーター			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	体温とその測定方法について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	体温計、サーモグラフィー		
第7回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	呼吸計測方法の種類と原理について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	カプノメーター		
第8回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	心拍出量や心臓内の圧力の測定について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	スワンガンツカテーテル		
第9回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	心臓のカテーテル治療について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	心臓カテーテル治療		
第10回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	心臓ペースメーカーの目的と原理について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	心臓ペースメーカー		
第11回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	除細動器の目的と原理を説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	除細動器		
第12回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	点滴、点滴にポンプを用いる目的、ポンプの種類と特徴について説明できる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	輸液ポンプ、シリンジポンプ		
第13回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	医療機器について、自ら調べ、まとめることができる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	プレゼンテーション資料を作成すること
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーション資料作成		
第14回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	医療機器について、自ら調べ、まとめることができる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	プレゼンテーション資料を作成すること
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーション資料作成		
第15回	講義 形式	授業を通じての到達目標	医療機器について、自ら調べたことを人に伝えることができる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	プレゼンテーション資料を作成すること
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーション		